

＜榎原市＞
新本庁舎建設
市民ワークショップ第2回
(平成30年4月21日)



1

新本庁舎建設市民ワークショップ



開催あいさつ

2

新本庁舎建設市民ワークショップ

ワークショップの目的

檜原市、檜原市民にとっての市役所の役割を皆様と共に考え、これからつくる新本庁舎のあり方を導くこと。

- ◆ナビプラザ、分庁舎を含めた3施設を一体的に市役所の機能と捉え、これからの市民生活やまちづくりに果たすべき役割と備えるべき機能を把握する。
- ◆ナビプラザ、分庁舎、新本庁舎の役割と備えるべき機能を明確にする。
- ◆少人数のグループ形式で話し合うことで、ざっくばらんな雰囲気の中、皆様から沢山の意見をいただく。

3

ワークショップの流れ

第1回

【テーマ】市役所の役割とは何か？

討議内容

- ①市民のための市役所の役割について考える
- ②ナビプラザ・分庁舎の機能を踏まえた新本庁舎の機能について考える

3月24日（土）



第2回

【テーマ】新本庁舎の機能について話し合おう！

討議内容

- ①第1回の結果から得られた機能の使い方について話し合おう！



皆様のご意見をグループ別の計画案としてまとめます！

4月21日（土）

4

本日のプログラム

13:40～ 第1回ワークショップ結果の共有

- ・各グループ結果

14:00～ 討議の進め方について

- ・計画案を作成するために検討頂きたい4つのテーマと前提条件
- ・奈良県内自治体の市役所建設計画の事例

14:25～ グループ討議

新本庁舎の機能を踏まえ使い方を考えながら
計画案を作成しよう

※適宜休憩時間をはさみます

16:00～ グループ意見のまとめ

16:10～ 全体発表:他のグループの考えを皆で共有する

16:45 閉会

※時間は多少前後します！

新本庁舎建設市民ワークショップ



第1回ワークショップ 結果の共有

新本庁舎建設市民ワークショップ

■ Aグループの結果

視点に関するキーワード

- ・防災機能は必要 ・物資確保できるスペース
- ・災害時のインフラの確保 ・災害対応のスペースと庁舎を一体的なつくり
- ・展望台の活用 ・観光案内 ・子育て支援
- ・若者世代の活動を支える
- ・ナビプラザの機能増強 ・窓口機能の強化
- ・総合窓口の設置
- ・多目的な使用 ・シンプル ・バリアフリー
- ・開かれた議場 ・情報発信 ・市民に優しい
- ・ナビプラザに駐輪場を

得られた視点

- 防災について
- 市民交流について
- 市民サービスについて
- 議場について
- 駐車駐輪スペースについて

7

新本庁舎建設市民ワークショップ

■ Bグループの結果

視点に関するキーワード

- ・カフェ機能 ・多機能な用途 ・市民広場 ・防災時の広場 ・畝傍駅の雰囲気
- ・カフェ ・学習スペース ・スポーツジム
- ・郵便局 ・医師会
- ・図書館 ・教育の保管 ・児童生徒の利用
- ・分庁舎と本庁舎のアクセスを良くする
- ・公共交通の充実 ・道路の拡幅、整備
- ・八木などの古い街 ・街をすっきり ・余白を多く
- ・緑地
- ・ガラス張り ・室の外から見える ・多目的利用
- ・有料駐車場 ・市民に負担のないもの

得られた視点

- 市民交流の多目的な広場や機能
- 利便施設の複合化
- 学習・教育の場
- アクセス性
利便性について
- 施設のデザイン性や
まちとの一体感
- 議場について
- 駐車駐輪スペース

8

新本庁舎建設市民ワークショップ

■ Cグループの結果

視点に関するキーワード	得られた視点
<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄倉庫 ・周辺交通の改善 ・防災トイレ機能 	防災機能について
<ul style="list-style-type: none"> ・市民利用可能な会議室 ・総合窓口 	市民交流機能
<ul style="list-style-type: none"> ・3施設の案内 ・わかりやすい窓口 ・ナビプラザの機能を本庁舎にも ・市民協働の場 	市民サービスや案内の機能
<ul style="list-style-type: none"> ・市内を網羅するバス ・コミュニティバス利用しやすく ・現状アクセス改善 ・建物同士のアクセス向上 	アクセス性と利便性
<ul style="list-style-type: none"> ・ナビプラザの機能増強 ・窓口機能の強化 ・予定の公開 ・2階に傍聴 ・イベント利用 	議場について
<ul style="list-style-type: none"> ・駐輪スペースが必要 	駐車駐輪スペース
<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少 ・市民利用の場は適切な大きさ ・減らし過ぎず ・市民サービスの維持 	建設コスト 施設規模

新本庁舎建設市民ワークショップ

■ Dグループの結果

視点に関するキーワード	得られた視点
<ul style="list-style-type: none"> ・ガラスが少ない建物（防災）・交通渋滞 ・避難所機能 ・備蓄 ・ヘリポート ・救援機能 	防災について
<ul style="list-style-type: none"> ・会議室の利用 ・議会傍聴 ・市政に参加しやすい庁舎 	市民交流
<ul style="list-style-type: none"> ・小学生の居場所 ・保育窓口 	学習・教育の場
<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通手段の確保 ・高齢化社会対応 ・国道の拡幅 ・渋滞緩和 	アクセス性・利便性
<ul style="list-style-type: none"> ・議場周辺に交流スペース ・傍聴しやすい議場 ・多目的利用 ・1階か2階に 	議場について
<ul style="list-style-type: none"> ・多くの駐輪場 	駐車駐輪スペース

新本庁舎建設市民ワークショップ

■ Eグループの結果

視点に関するキーワード	得られた視点
・本庁に防災倉庫 ・避難場所 ・防災の拠点	防災について
・窓口の待合スペース ・彩、賑いのあるロビー ・シンプルな窓口 ・地域の展示スペース	市民サービスや市民ギャラリーの設置
・観光客目線の機能 ・アピールの場	観光ギャラリー
・親しみ ・存在感 ・無料で利用できるスペース ・一時託児スペース	子育て世代・次世代
・公共交通機関の存続 ・西口駅からのアクセス	アクセス性利便性
・広場の整備 ・駅からの道路の確保	まちづくりの視点
・分庁舎と統一 ・明るい庁舎 ・快適な庁舎	景観・デザイン
・専用駐車場（高齢者向け）の設置	バリアフリーについて
・広い傍聴 ・ネット中継 ・傍聴しやすい動線	議会への市民参画

11

グループ討議の前に…

① スタッフの紹介

② ワークショップの進め方



12

スタッフの紹介

メインファシリテーター

葛山稔晃 (かつらやま としあき)



ファシリテーター

テーブルA 杉山洋太 (すぎやま ようた)

テーブルB 川田叔生 (かわた としお)

テーブルC 依田悠介 (よだ ゆうすけ)

テーブルD 浅井薫 (あさい しげる)

テーブルE 井伊絵里子 (いい えりこ)

13

ワークショップの進め方



ワークショップの進め方

14

ワークショップの進め方

■ ワークショップとは、

みんなで集まって、知恵を出し合ったり、グループで作業をしたりしながら一つのものを創り上げていく作業のことです。



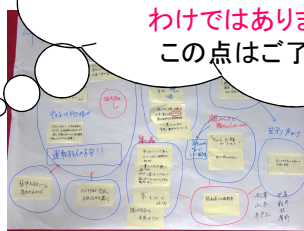
こんな市役所があつたらいいな！

市役所のあり方とは？



●ワークショップの意見を参考にして、今後の市役所のあり方について整理していきます

●ワークショップの意見が全て反映できるわけではありませんので、この点はご了承下さい。

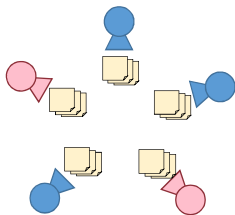


15

ワークショップの進め方

■ 付箋（ふせん）紙を使ったワークショップの基本的なやり方

STEP1：意見を書こう！

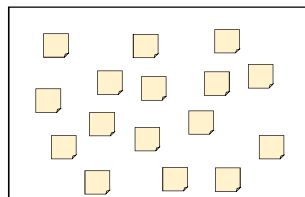


- 手元にある付箋紙に意見や課題を記載していきます。

【注意事項】

意見や課題は1枚の付箋に対し1つとしてください。

STEP2：意見を発表しよう！



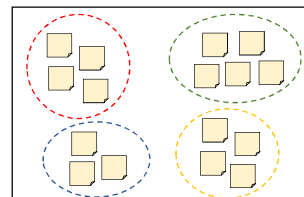
模造紙

- 記載して頂いた付箋紙を模造紙に貼り付けていきます

【注意事項】

ファシリテーターが付箋を出す方を指名いたしますので、勝手に貼り付けないでください。

STEP3：意見をまとめよう！



模造紙

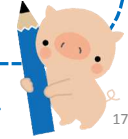
- 貼り付けた付箋紙に対して同じ意見だったものについて、グルーピングを行い、どのような意見が多かったが視覚的にわかるようにします。

16

ワークショップの進め方

■ワークショップにおける注意事項

- A. 他人の意見には耳を傾け、**楽しく**検討しましょう。
- B. 他人の意見を否定したり批判してはいけません。
- C. 多くの人の話を聞くためにも、**1回の発言時間は1～2分程度**を心がけましょう。（発言はコンパクトに！）
- D. 携帯は**マナーモード**にしてください。
- E. ワークショップの結果は参加者だけでなく、市民の皆様に発信することを想定しています。そのため、ワークショップの様子を**写真撮影させていただきます**ので、あらかじめご了承ください。



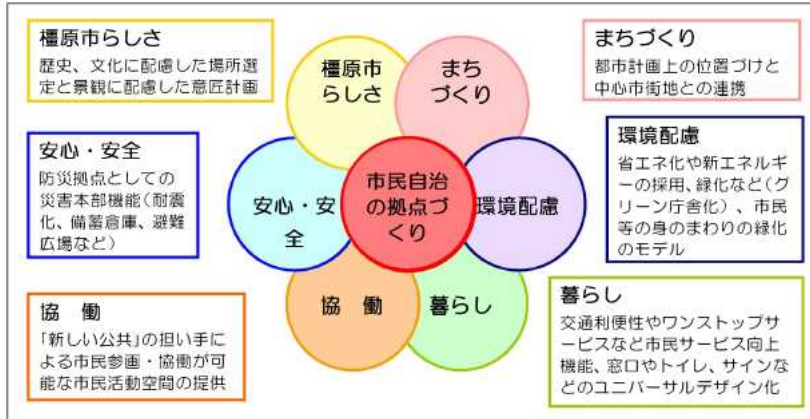
新本庁舎建設市民ワークショップ



討議テーマの説明

新本庁舎建設市民ワークショップ

■ 檀原市新庁舎基本構想における基本理念

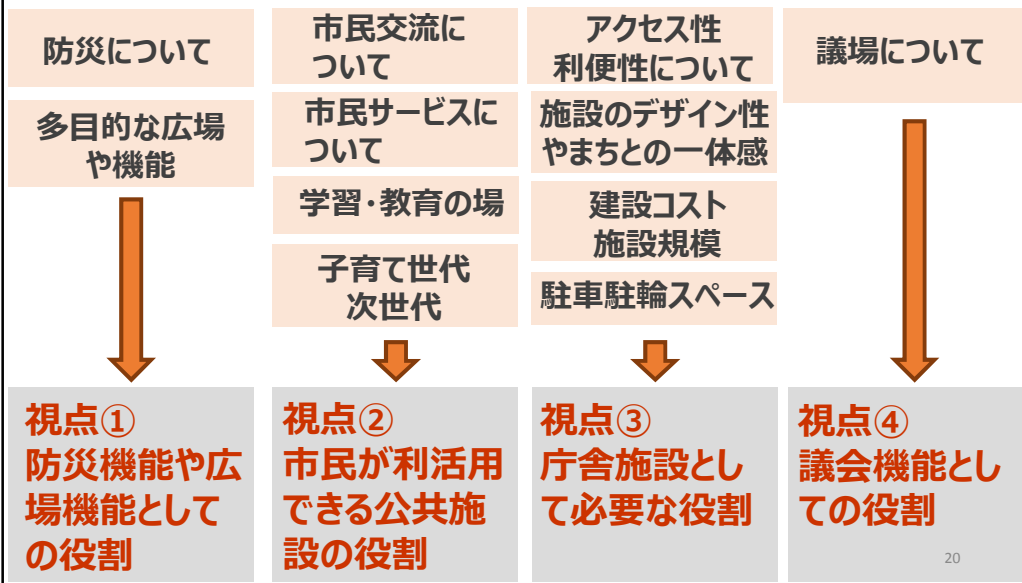


市が考える新本庁舎の基本理念

19

新本庁舎建設市民ワークショップ

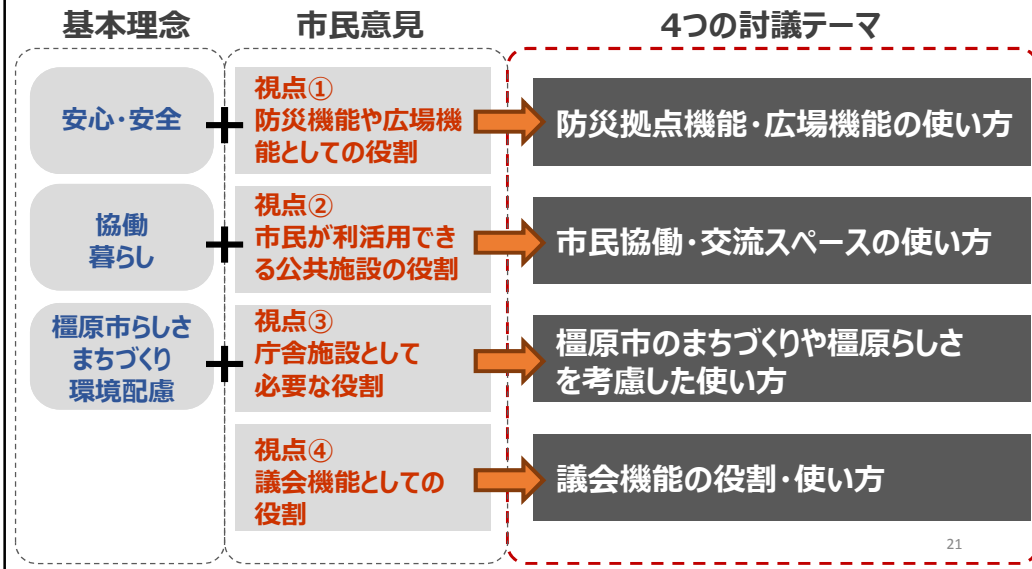
■ 各グループから得られた視点



20

新本庁舎建設市民ワークショップ

■ 討議のテーマ



新本庁舎建設市民ワークショップ

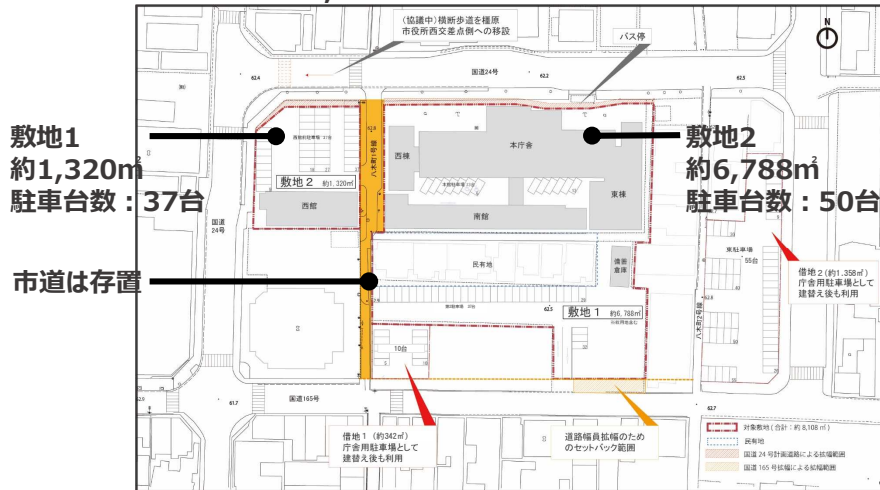


討議の前提条件について

新本庁舎建設市民ワークショップ

■ 敷地の条件について①

- ・現在の敷地で建替え
- ・計画敷地面積：約8,100㎡（敷地1+敷地2）



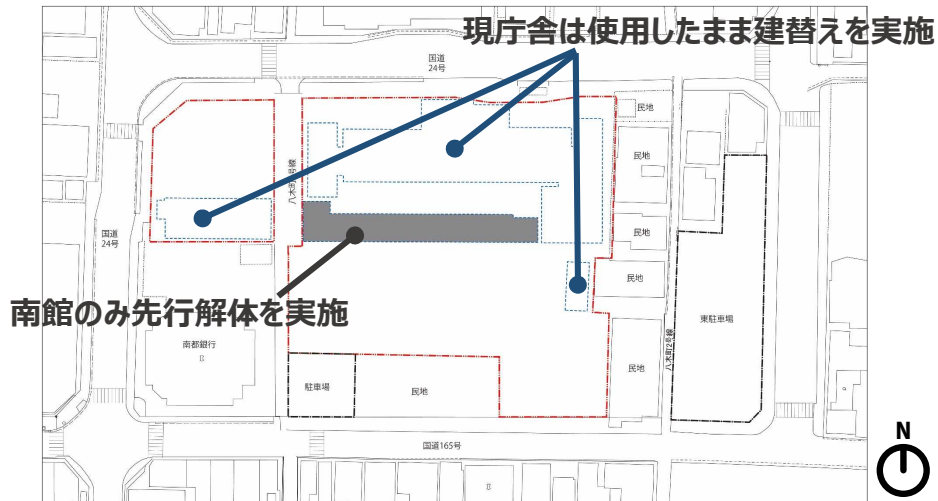
新本庁舎建設市民ワークショップ

■ 敷地の条件について② (計画敷地周辺の状況)



新本庁舎建設市民ワークショップ

■ 建設の条件について



25

新本庁舎建設市民ワークショップ

■ 庁舎施設の条件について

①棟数の条件	1棟建（議会を含む）
②必須機能の条件	防災広場、駐車場、市民交流スペース、議場、執務スペース
③法規関係の条件	
地域地区	都市計画区域/市街化区域/商業地域 31m高度地区
防火指定	防火地域
日影規制	なし
容積率・建ぺい率	容積率 400% 建ぺい率 80%

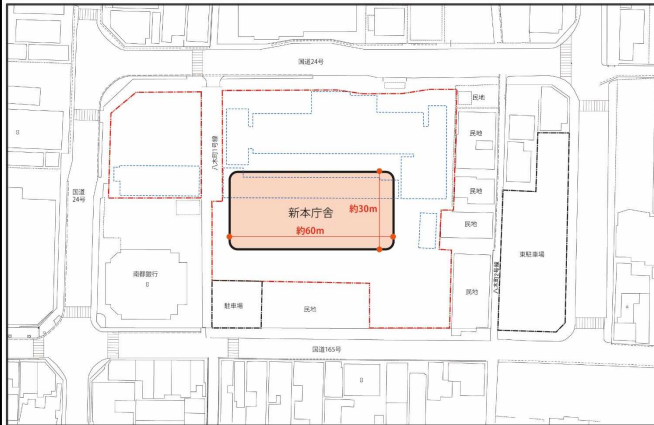
26

新本庁舎建設市民ワークショップ

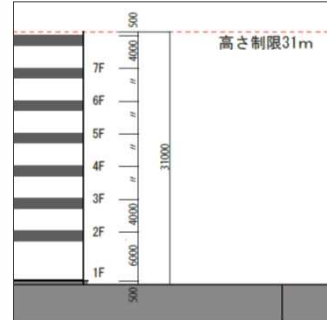
■ 前提条件を踏まえた現時点案

- ・建築面積 1,800㎡程度 ・延床面積 11,500㎡程度
- ・駐車台数 150台程度

① 新本庁舎位置と大きさ



② 新本庁舎の高さ



27

新本庁舎建設市民ワークショップ



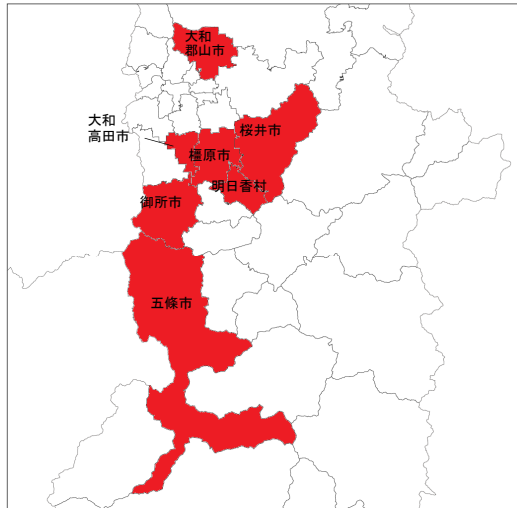
奈良県内自治体の 庁舎計画事例

28

新本庁舎建設市民ワークショップ

■ 奈良県内事例紹介

本市を含め6市1村で庁舎建設計画が進行中です。

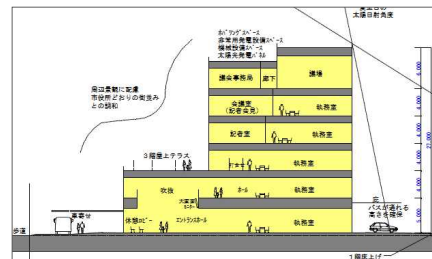
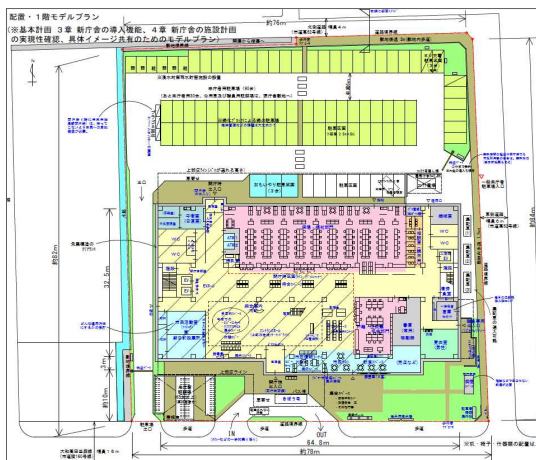


29

新本庁舎建設市民ワークショップ

■ 大和高田市庁舎建設基本計画

人口	2018年：66,400人	施設規模	階数：地上6～7階建て
	2060年：40,523人		延床面積：約10,000㎡
職員数	376人	敷地面積	6,476.51㎡

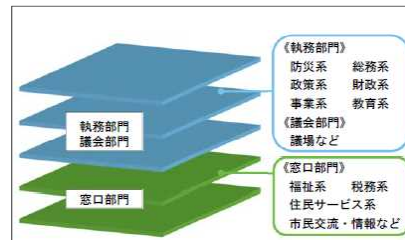
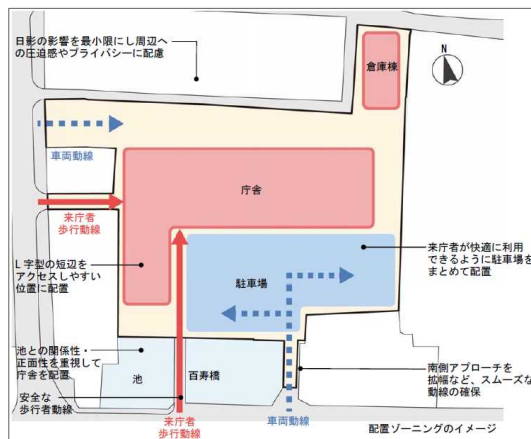


30

新本庁舎建設市民ワークショップ

■ 大和郡山市庁舎建設基本計画

人口	2018年：87,344人	施設規模	階数：地下1階、地上5階
	2060年：60,058人		延床面積：10,000～12,000㎡
職員数	400人	敷地面積	10,718.31㎡

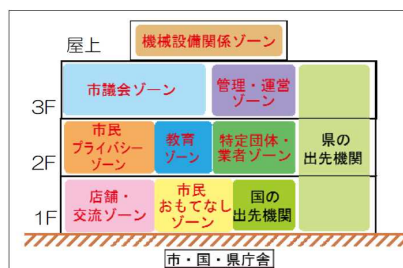
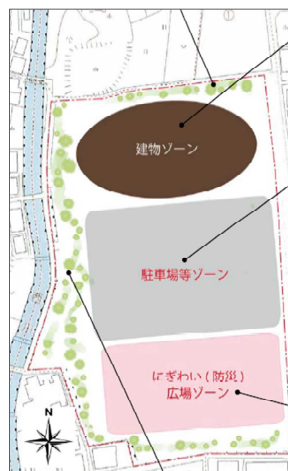


31

新本庁舎建設市民ワークショップ

■ 五條市庁舎建設基本計画

人口	2018年：30,997人	施設規模	階数：地上3階建て
	2060年：22,000人		延床面積：約10,300㎡
職員数	263人	敷地面積	21,799㎡



32

新本庁舎建設市民ワークショップ

■ 桜井市庁舎建設基本計画

人口	2018年：57,705人 2060年：45,167人
職員数	400人

施設規模	階数：地上4階建て 延床面積：8,300㎡以下
敷地面積	12,112㎡



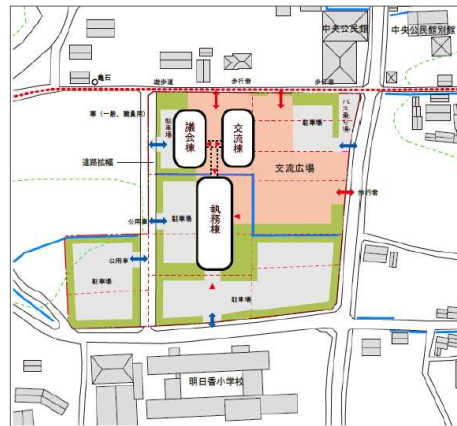
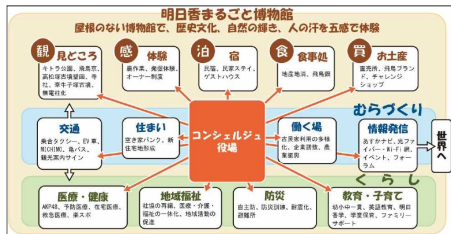
33

新本庁舎建設市民ワークショップ

■ 明日香村庁舎建設基本計画

人口	2018年：5,603人 2060年：3,200~4,000人
職員数	85人

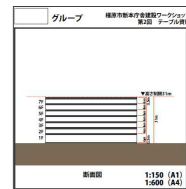
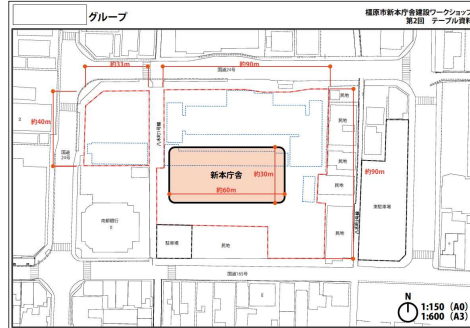
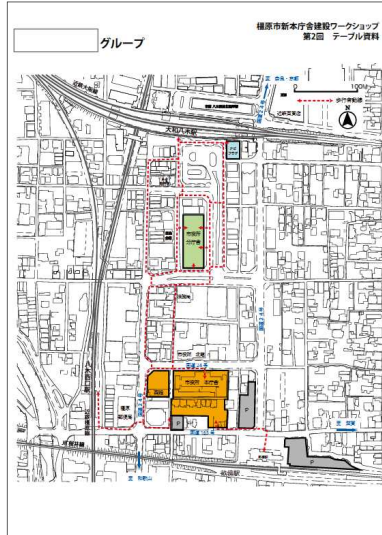
施設規模	階数：地上2階 延床面積：約3,500㎡
敷地面積	約22,000㎡



34

・新本庁舎建設市民ワークショップ

■ テーブル資料の使い方



35

グループ討議①

グループ討議 ① 45分程度

4つのテーマについて討議しながら、
意見の結果を図面に書き込んでいこう！

※各ファシリテータも皆様のご意見を基に、図面に書き込んでいきます。



36

休憩



37

グループ討議②

グループ討議 ② 45分程度

4つのテーマについて討議しながら、
意見の結果を図面に書き込んでいこう！

※各ファシリテータも皆様のご意見を基に、図面に書き込んでいきます。



38

意見のまとめ 10分程度

グループの意見をまとめよう！！



39

全体発表

他のグループの考えを皆で共有しよう。
(各グループの持ち時間3分程度)



40

閉会挨拶



41